

## インレイキットの使い方

### キットの内容

真鍮のテンプレートガイドとロックリング、テンプレートガイドにさすブッシング、1/8 “ダウンカットスパイラルビット、センタリングポストという構成になっています。



### ルータービットのセンタリング

真鍮のテンプレートガイドの中心にビットがくる必要があります。ルーターにテンプレートガイドをロックリングを使って取り付けます。ルーターにはセンタリングポストを取り付け下へ下げます。中心が出ていると真鍮のガイドを突き抜けますが、ずれているとセンタリングポストが通りません。その場合はルーターベースとテンプレートガイドのネジを緩めて、センタリングポストが通るように位置を調整します。スムーズに通るようになればネジをしっかりと締め付けます。これで準備完了です。



### はめ込まれる穴 (メス)

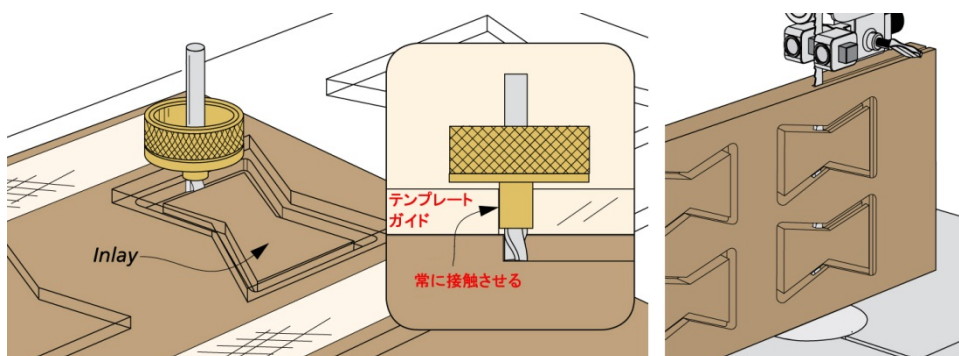
ブッシングとビットを取り付けメス穴を掘っていきます。縦横に中心線を入れておくとテンプレートを置く位置がすぐに分かります。テンプレートとワークは動かないようしっかりと作業台にロックします。ブッシングをテンプレートガイドに沿わしながらルーターを時計回りに動かしていきます。反時計方向に回すとルーターをコントロールしにくくなります。ビットは細いので、深さは5mm以下

にしてください。周辺が終わったら真ん中の部分もすべて取り除いて下さい。



### インレイ（オス）のカッティング

ブッシングを取り外します。メスと違ってオスはテンプレートガイドから内側にビットが行かないように、常にテンプレートガイドに接触する必要があります。横からのぞきながらテンプレートガイドがテンプレートに接触していることを確認してルーターの電源を入れ、ルーターを下におろします。そのままテンプレートガイドを押しながら時計回りに切って行きます。切り終わったらバンドソーで土台からインレイを切り離します。



### はめ込み

出来上がったメスとインレイのオスをはめ込んでみます。角が尖っていて入らない場合は、サンドペーパーをかけて調整します。問題なく入るようであれば、木工ボンドを塗って接着します。



以上